

## 一般選抜<Ⅰ期>

### 実技試験(鉛筆デッサン) 参考作品

#### 出題文

与えられたモチーフと自分の手を組み合わせて自由に描きなさい。

#### 配布物

モチーフ タオル

#### 用紙

B3 画用紙、エスキース用紙 2枚

#### 試験時間

4時間



画面中央に大きく配置した手と、モチーフであるタオルを使って空間を演出するために構成された構図は迫力があり目を引きます。対象物を大きく捉えようとする淡白な描写になりがちですが、爪の光沢感を丁寧に描き、皮膚やタオルなど質感の特徴をしっかりと理解が来ているため、表現の幅が広く完成度の高い作品です。気になる部分としては、作品上部にあるタオルの裏側の影が少し重たく感じます。形の抑揚が少なく難しい部分ですが、どのように描けば奥の空間が生まれるか意識して描くことで、より空間的な作品に仕上がります。

## 一般選抜<Ⅱ期>

### 実技試験(鉛筆デッサン) 参考作品

#### 出題文

与えられたモチーフと自分の手を組み合わせて自由に描きなさい。

#### 配布物

モチーフ ペットボトル

#### 用紙

B3 画用紙、エスキース用紙 2枚

#### 試験時間

4時間



片手でペットボトルを持つ作品が多い中、両手を描き、蓋を開ける動作を表現するというアイデアは構図も含め評価のポイントです。モチーフを垂直に構成するのではなく、斜めに傾け気泡を丁寧に描くことで液体が入っていることの説明も来ています。また、裏側にある指を表現することで素材の特性である透明感も感じます。惜しい部分としては、左手指の関節に不自然なところがあります。描く時は一定方向からですが、色々な角度から観察して構造感を理解することで、より自然な形態として表現することが出来ます。